水道事業年次報告書　2019-2020

平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月

令和元年度水道ポスターコンクール　特選

安全・安心と真心を
いつでもお客様のもとへ

川口市上下水道局

ごあいさつ

本市水道事業は、24 時間 365 日、常に安定した水道水の供給を担うべく、計画的な水道施設の更新とその財源の確保や事務事業の効率化に努め、経営基盤の強化を図ることを目的に、平成 20 年 2 月に計画期間を 10 年間とした中長期経営計画「アクアプラン川口 21～川口市地域水道ビジョン～」を策定し、事業運営を進めて参りました。

その後、東日本大震災の発生や鳩ヶ谷市との合併を受けて、新たな課題を解決するため、「アクアプラン川口 21～第 2 次川口市地域水道ビジョン～」（平成 25 年 3 月）を策定しました。

しかしながら、策定から 6 年が経過し、この間、川口市の上位計画である「第 5 次川口市総合計画」などが策定され、水道事業においては、人口減少社会の到来や生活様式の変化に伴う給水収益の減少、水道施設の老朽化などの課題に直面しております。こうしたことから、来るべき時代に求められる課題を解決し、将来にわたって安全で安定した給水を持続するとともに、経営基盤の強化を図るため、「経営戦略」の内容を包含した「アクアプラン川口 21～第 3 次川口市水道ビジョン～」（平成 31 年 3 月）を策定しました。

今後も私たち上下水道局は、水道事業の基本理念である「安全・安心と真心を　いつでもお客様のもとへ」を実現するため、確実に水道水をお届けするとともに、水道水を利用しているお客様の多様化した要望に沿うべく、サービスの向上に努めて参ります。

この水道事業年次報告書は、アクアプラン川口 21 に基づき、お客様との情報共有をより推進するため平成 20 年度から発刊しております。事業概況や財務状況などの経営情報を総合的にご覧いただけるよう作成しましたのでご高覧ください。

川口市上下水道事業管理者　橋口　純一

令和元年度の実績

収益的収支（水道水をご家庭や事業所に送り届けるための財源と経費）の状況は、総収入は消費税抜きで約 112 億 4 千万円と前年度に比べ約 7 千万円の増となりました。増加の主な理由は、水道利用加入金の増によるものです。

総支出においては消費税抜きで約 107 億 2 千万円と前年度より約 1 億円の増となりました。増加の主な理由は、委託料の増によるものです。

以上、収支の結果、当年度の純利益は約 5 億 2 千万円で、前年度に比べ約 3 千万円の減となりました。この利益は、水道事業の健全な経営を図るため、減債積立金に充てられることとなります。

また、資本的収支（浄配水場・配水管網の耐震化などの設備投資経費や借入金の返済経費とその財源）の状況は、総支出は消費税込みで約 64 億 7 千万円に対し、企業債などによる総収入は消費税込みで約 24 億 6 千万円と、約 40 億 1 千万円の不足額が生じました。この不足額は減債積立金、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

川口市の配水管網は、市内全域に約 1,469km 張り巡らされています。このうち、基幹となる管路の延長は約 135km で、耐震管率は 81.34%となり、昨年度より 1.86 ポイント上昇しました。これは、他の事業体と比べても高い水準となっています。

東日本大震災の教訓からも管路の耐震化は重要です。災害時においても、1 日も早く安定的に水道水をお届けするために、今後も基幹管路だけでなく、管路全体及び浄配水場施設等の耐震化を進めていくことが不可欠だと考えています。このような耐震化は、直接水道水の売り上げの向上には結び付きませんが、高い安全性を保ち続けることは、ライフラインを担う者としての責任を果たすため、これからも重要な経営課題となっています。

目　次

Ⅰ　令和元年度実績

1　事業概要

(1) 事業概要 …… 1

(2) 配水量分析 …… 3

(3) 給水状況 …… 4

2　財務

(1) 収益的収入及び支出 …… 7

(2) 資本的収入及び支出 …… 9

(3) 企業債の状況 …… 11

(4) 経営分析 …… 12

3　業務

(1) 栓数の年度推移 …… 15

(2) 有収水量の年度推移 …… 16

(3) 水道料金の年度推移 …… 18

(4) 調定件数の年度推移 …… 19

(5) 水道料金調定及び収納状況の年度推移(現年度分) …… 20

(6) 月別有収水量の年度推移 …… 21

(7) 月別調定件数の年度推移 …… 22

(8) 一栓使用水量 …… 23

(9) 水道料金体系の推移 …… 24

(10) 県水購入単価の推移 …… 28

4　浄配水施設

(1) 月別水量(配水量・県水受水量・取水井揚水量) …… 29

(2) 最大配水量及び最小配水量並びに平均配水量 …… 31

(3) 浄配水場導送配水管布設状況 …… 32

(4) 井戸仕様・整備状況 …… 36

(5) 地下水源の取水量能力表 …… 38

(6) 地下水源の運転水位低下実績表 …… 39

(7) 水質検査結果(原水池・浄配水場・給水栓) …… 40

(8) 月別使用電力量及び薬品使用量 …… 47

(9) 加圧ポンプ設置状況 …… 48

5　管路施設

(1) 管路全体の布設状況と耐震管率 …… 49

(2) 管種別布設状況 …… 50

(3) 基幹管路の布設状況と耐震管率 …… 52

(4) 年度別布設状況 …… 54

(5) 建設改良事業 …… 56

(6) 配水管地区別布設状況 …… 58

6　給水

(1) 月別給水関係諸工事受付件数 …… 59

(2) 月別給水装置工事受付しゅん工件数 …… 59

(3) 指定給水装置工事事業者等の指定の推移 …… 59

(4) 給配水管等修理状況 …… 60

(5) 量水器交換状況(検定満期) …… 62

(6) 私道内給水管布設替整備補助金執行状況 …… 62

(7) 地下漏水調査・調査距離及び漏水種別修理件数等の状況 …… 63

Ⅱ　令和2年度組織

1　機構の概要
（1）組織図及び事務分掌　…… 65
（2）職員配置表　…… 66
（3）年齢別職員構成　…… 68
（4）上下水道勤続年数別職員構成（通算）　…… 68
2　歴代川口市上下水道事業運営審議会委員　…… 69
3　歴代川口市水道事業管理者　…… 71
4　歴代川口市上下水道事業管理者　…… 71